

様式第 13 (第 6 条の 4 関係)

製造所

【記載例】

① 危険物 貯蔵所 完成検査前検査申請書

取扱所

		② 令和〇年XX月XX日	
③ いちき串木野市長 様		④ 申請者	
		住所 いちき串木野昭和通133-1 (電話〇〇 - XXXX)	
		氏名 ●●株式会社 代表取締役 ○★★	
⑤ 設置者	住所	いちき串木野昭和通133-1 電話〇〇 - XXXX	
	氏名	●●株式会社 代表取締役 ○★★	
⑥ 設置場所	いちき串木野市大里〇〇		
⑦ 製造所等の別	貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分	地下タンク貯蔵所
⑨ 設置又は変更の許可年月日及び許可番号	〇〇年★★月 ◆日 第 XX 号		
⑩ タンク構造	形状		
	寸法	mm	容量 1
	材質記号及び板厚		
⑪ タンクの最大常用圧力	kPa		
⑫ 検査の種類及び検査希望年月日			
⑬ タンクの製造者及び製造年月日			
⑭ 製造所等の完成予定期日			
⑮ 他法令の適用の有無	高圧ガス保安法		労働安全衛生法
その他必要な事項			
※受付欄		※経過欄	
		検査年月日	
		検査番号	
		※手数料欄	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
 - 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は、完成検査前検査の申請が設置の許可に係るものにあつては設置許可の年月日及び許可番号を、変更許可に係るものにあつては変更の許可年月日及び許可番号を記入すること。
 - 水張検査又は水圧検査以外の検査の申請をするときは、タンクの製造者及び製造年月日の欄は記入を必要としないこと。
 - 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に水張検査又は水圧検査の申請をするときは、設置者の欄、設置場所の欄、設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は記入を必要としないこと。
 - 上記5の申請をするときは、タンクの構造明細図書を2部添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

完成検査前検査申請書記入要領及び記載例

- ① 申請に係る施設区分以外を二重取り消し線で抹消する。
- ② 年月日は申請書提出日を記載する。
- ③ 宛先は、いちき串木野市長になります
(他の消防本部は申請先の消防本部に確認してください。)
- ④ 申請者欄の住所及び氏名は、設置者と同一とする。
法人にあっては、登記上の住所、社名、代表者氏名を記入する。
申請手続きを代理人等が行う場合は、委任状が必要になります。
- ⑤ 設置者欄は、許可申請書に記載されている製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。設置者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ⑥ 設置場所欄は、許可申請書に記載されている製造所等の所在地を記入する。
- ⑦ 製造所等の別欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑧ 貯蔵所又は取扱所の区分欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。
- ⑨ 設置又は変更の許可年月日及び許可番号欄は、当該完成検査に係る設置許可又は変更許可の別を記載する。
- ⑩ タンク構造欄は、次により記入する。
 - ・ 形状は、角型、横（縦）置円筒型等と記入する。中仕切タンクの場合は、その旨を記入する。
 - ・ 寸法は、角型にあっては縦、横及び高さを、横（縦）置円筒型にあっては、鏡出、胴長（胴高さ）、内径 及び全長、全長は外寸法とし、その他の部分はそれぞれの内寸法を記入する。
 - ・ 容量は、危省令第2条の計算方法で算定し、危政令第5条 第2項のタンク容量を記入する。
 - ・ 材質記号及び板厚は、J I S規格名称 等による記号を記入する。タンク板厚の寸法が角型にあっては底板、側板及び蓋板に、また横（縦）置円筒型にあっては鏡板、胴板について記入する。
- ⑪ タンクの常用圧力欄は、当該タンクの使用時における最大圧力を記入する。
- ⑫ 検査の種類及び検査希望年月日欄は、水張検査、水圧検査の別、検査希望年月日を記入する。
- ⑬ タンクの製造者及び製造年月日欄は、製造者が法人の場合は、名称、代表者氏名を記入する。
- ⑭ 製造所等の完成予定期日欄は、当該タンクを据え付ける製造所等の完成予定年月日を記入する。
- ⑮ 他法令の適用の有無欄は、当該タンクについて高圧ガス取締法、労働安全衛生法の適用の有無を記入する。

※ 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に検査申請（危政令第8条の2の2による場合）するときは、⑤設置者の欄、⑥設置場所の欄、⑨設置又は変更の許可年月日・番号の欄は記入を要しない。